

教育委員会（第1回）定例会

令和 8年 1月27日（火）
17時00分～18時30分

次 第

1 開会

2 議案

第1号議案 江上小学校・青木小学校・城島小学校統合基本計画の決定及び久留米市立小学校の廃止について

3 協議事項

(1) 令和8年度 教育費暫定予算（案）について 当日配布 非公開

4 報告事項

- (1) 教育委員会後援事業等に関する報告
- (2) 令和7年度教職員アイデア提案の審査結果について
- (3) [大橋・善導寺小学校統合] 交流の様子について 当日配布

5 その他

6 今後のスケジュール

7 閉会

第 1 号議案

江上小学校・青木小学校・城島小学校統合基本計画の決定及
び久留米市立小学校の廃止について

上記の議案を提出する。

令和 8 年 1 月 2 7 日

教育長 井 上 謙 介

提案理由

江上小学校・青木小学校・城島小学校を統合するため、統合の組み合わせ、統合までの手順、統合の実施時期等の基本的な事項について定めた江上小学校・青木小学校・城島小学校統合基本計画を決定し、本計画の対象校である久留米市立江上小学校と青木小学校を廃止するものである。

江上小学校・青木小学校・ 城島小学校統合基本計画

令和8年1月
久留米市教育委員会

目 次

本 編

はじめに	1
1 統合基本計画決定までの手順	2
2 統合の対象校及び統合の組み合わせ	3
3 統合の方式、学校名称及び位置	4
4 統合の進め方	5
5 統合の実施時期及び統合に向けた取組項目	6
6 城島エリアにおける新しい学校教育に向けた検討	7

資料編

1 児童数・学級数の推移	1
2 児童数・学級数の推計	3

本 編

はじめに

久留米市教育委員会では、小規模化が進む市立小学校の課題等に対応するため、基本的な考え方や対応等を取りまとめた「久留米市立小学校小規模化対応方針」を平成30年10月に策定しました。

対応方針では「子どもたちの教育を充実する観点からは、全学年でのクラス替えや学習活動の内容に応じて学級を超えた集団を編成することが可能となり、かつ同学年に複数の教職員を配置できる1学年が複数の学級で構成されていることが望ましい」とし、小規模化対応の基本方策を「学校の統合」としています。

さらに、急激な少子化と学校施設の老朽化が全市的に進行していることから、令和5年2月に対応方針を改定しました。

その中では、小規模化対応を全市的に検討する優先順位として、児童数推計の観点から「既に複式学級が発生している学校」「今後、複式学級の発生が見込まれる学校」「望ましい学校規模を下回る学校」を掲げるとともに、学校施設の老朽化の観点から「老朽化により施設の更新が必要な小規模校については、優先的な対応の検討を行う」としたところです。

本市では、対応方針に基づき、令和3年4月には本市で初めてとなる下田小・浮島小・城島小学校の統合を実施しました。また、令和7年4月に青峰小・高良内小学校が統合し、令和8年4月には、大橋小・善導寺小学校の統合を実施します。これらの統合により、順次、望ましい学校規模を実現しているところです。

全国の出生数は、減少が続いており、令和6年は68万6061人と初めて70万人を割り込み、過去最低を更新しました。これは過去最多の昭和24年の約4分の1になっています。

本市の出生数も、令和6年度は、初めて2000人を下回る1999人となり、合併以降で最多となった平成18年度の約3分の2以下となっています。

このような急速な少子化は、子どもの減少だけでなく、教員不足にもつながるものであり、人口減少にしっかりと向き合い、人口減少の中でも持続的でよりよい教育環境を構築する必要があります。

このような中、江上小学校・青木小学校・城島小学校統合基本計画は、複式学級の編制基準に該当する青木小学校と、複式学級の可能性がある小規模校の江上小学校及び小規模校となることが見込まれる城島小学校を対象とした統合を進めるため、市教育委員会において、統合の組み合わせ・統合までの手順・統合の実施時期等の基本的な事項について定めるものです。

1 統合基本計画決定までの手順

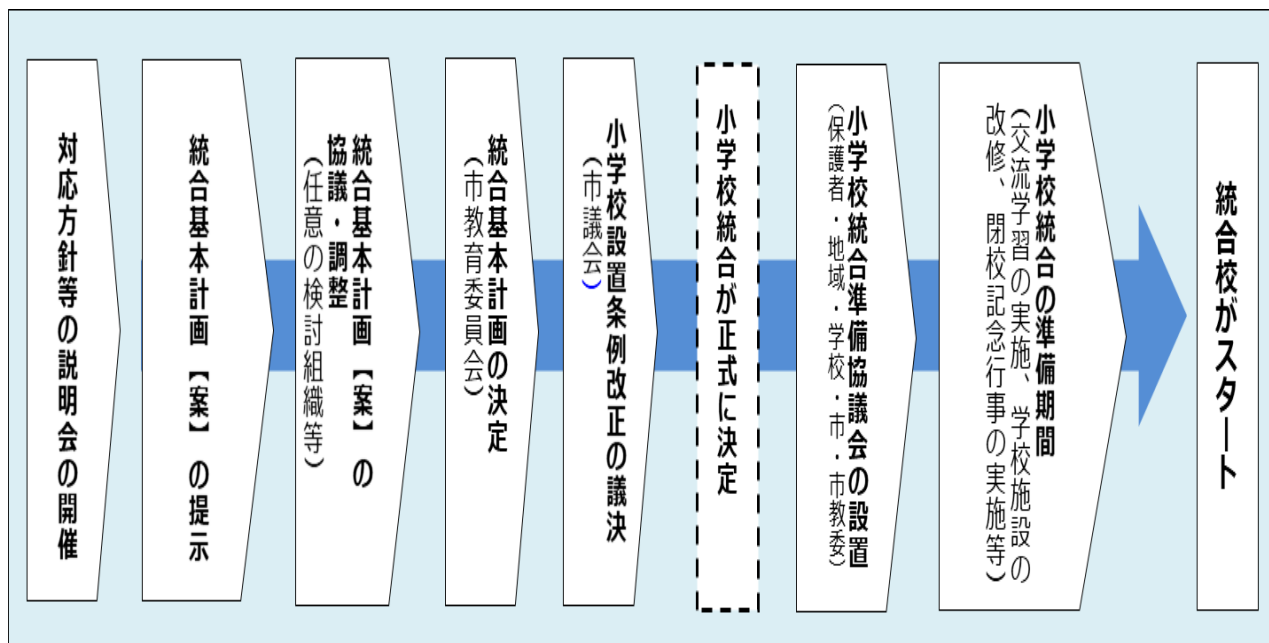
(1) 計画の位置付け

この計画は、市教育委員会が、統合の対象となる小学校の保護者や地域住民の方々等との協議調整等を経たうえで、決定したものです。

(2) 計画決定までの手順

- ① 統合基本計画案の内容等について、保護者や地域住民の方々等との丁寧な協議調整を実施
▽
- ② 保護者や地域住民の組織等において、統合基本計画案及び統合準備協議会への委員の推薦等について了承
▽
- ③ 江上小学校・青木小学校・城島小学校統合基本計画を教育委員会会議において議決し、正式に決定

[参考] 統合実施までの流れ



2 統合の対象校及び統合の組み合わせ

(1) 統合の対象校

久留米市立小学校小規模化対応方針に基づき、望ましい学校規模を確保するため、複式学級が編制される見込みの小学校及び今後の推計で小規模校が継続する又は小規模校となる見込みの小学校として、次の小学校を統合の対象校とします。

統合の対象校	今後の状況
青木小学校	令和7年度以降、複式学級編制となる見込み
江上小学校	今後も小規模校となる見込み
城島小学校	令和10年度以降、小規模校となる見込み

(2) 統合の組み合わせ

よりよい教育条件・教育環境を整える観点から、全学年でクラス替えができる望ましい学校規模が確保される組み合わせを基本とします。そのため、江上小・青木小・城島小学校の組み合わせで統合します。

3 統合の方式、学校名称及び位置

よりよい教育条件・教育環境を速やかに整えるため、統合の方式は、江上小学校と青木小学校を城島小学校に編入する方式とします。

また、学校規模・学校施設の状況等を総合的に判断して、現在の城島小学校の校舎を使用します。したがって、統合後の学校名称は城島小学校、学校位置は現在の城島小学校とします。

統合の方式	統合後の学校	
	名称	位置
編入統合	城島小学校	久留米市城島町城島320番地

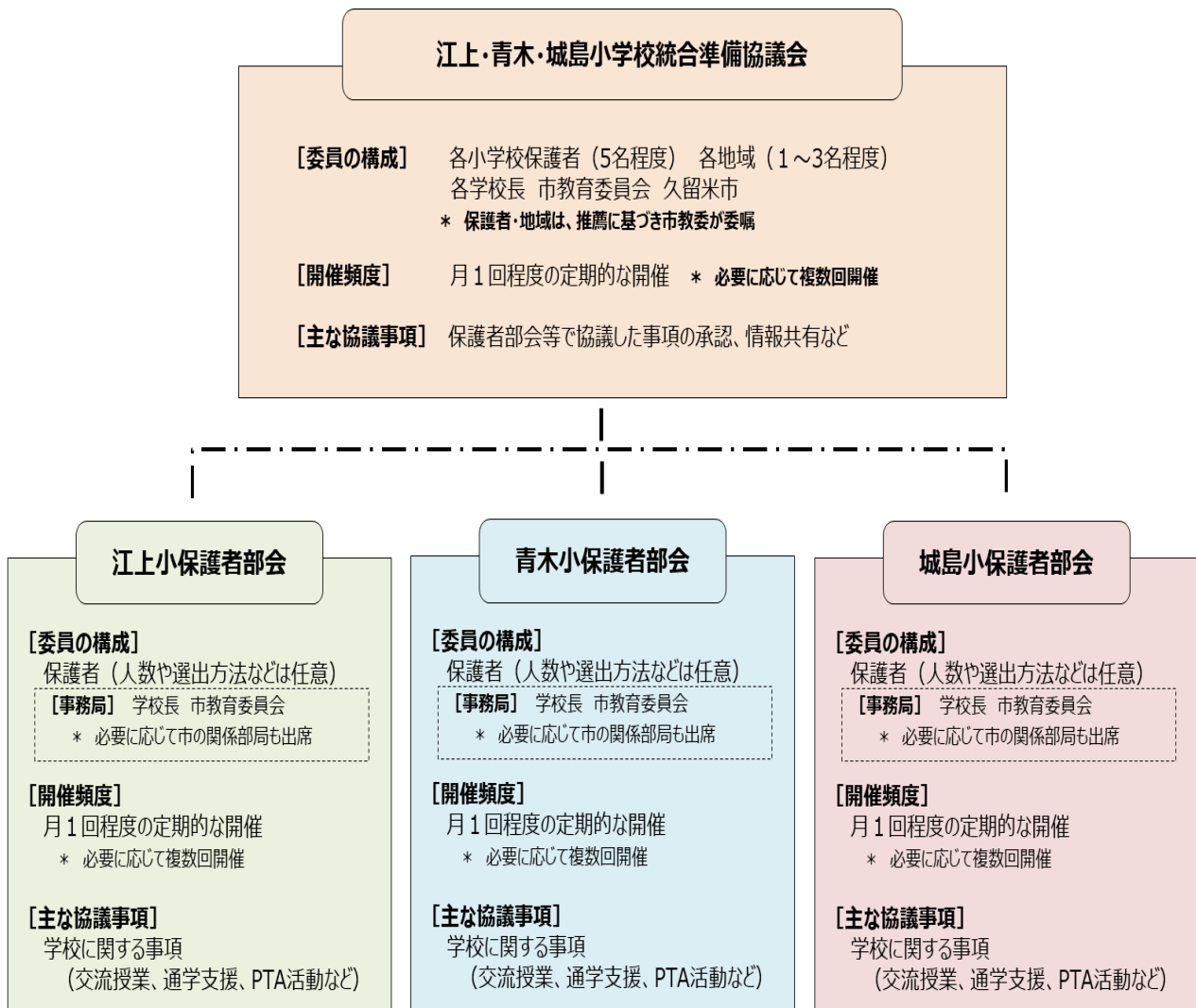
4 統合の進め方

円滑な統合に向けて、具体的に調整すべき事項や必要な準備等の検討については、学校・保護者・地域住民の方々等で構成する統合準備協議会を設置して協議調整を行うとともに、その状況については、統合準備協議会ニュース等を発行して適宜広報していきます。

統合の進め方

学校・保護者・地域住民の方々等で構成する統合準備協議会を設置して協議調整を行う。

統合準備協議会のイメージ



5 統合の実施時期及び統合に向けた取組項目

(1) 統合の実施時期

江上小学校・青木小学校・城島小学校の統合時期は、次のとおりとします。

統合の実施時期
令和9年4月1日

具体的な手順やスケジュール

【令和8年1月まで】

- ◇ 統合基本計画【案】等について、保護者や地域住民の皆様等との協議調整を実施
- ◇ 保護者や地域住民の皆様等において、統合基本計画【案】及び統合準備協議会への委員推薦等について了承
- ◇ 統合に向けた取組項目の準備・調整等
- ◇ 教育委員会議で統合基本計画を決定

【令和8年3月】

- ◇ 市議会で小学校設置条例改正の議決（統合の正式決定）

【令和9年3月まで】

- ◇ 統合準備協議会を設置（統合に向けた取組項目の協議調整）
- ◇ 円滑な統合に向けた取組を段階的かつ計画的に実施

【令和9年4月】

- ◇ 統合校スタート

(2) 統合に向けた取組項目

統合に向けては、主に次の項目について取組を進めます。具体的な内容は、統合準備協議会において協議調整を行います。

取組項目	主な内容
児童の安全・安心のための取組	<ul style="list-style-type: none"> ◇ スクールバスの運行 ◇ 交流授業や合同での学校行事の実施 ◇ スクールカウンセラーの配置拡充 ◇ 教職員配置の工夫 ◇ 城島小学校の改修 など
その他の協議検討項目	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 学童保育所の対応 ◇ 地域活性化（跡地の利活用） など

6 城島エリアにおける新しい学校教育に向けた検討

急速な人口減少・少子化が進行する中、久留米市の子どもたちの状況等を踏まえると、これまでの小中連携教育を一步進めた「小中一貫教育」に取り組む必要があります。

現在、久留米市における小中一貫教育の基本的な方針案について「久留米市小中一貫教育に関する方針案検討委員会」を設置し、検討を進めているところです。

小中一貫教育の実施にあたりましては、義務教育終了時(15歳)の子どもたちの姿をどのように位置付けるのか、小中学校を見通した教育課程をどのように編成するのか、必要となる教職員の確保と人材育成並びに必要なに応じた施設整備など、多岐にわたる事項について、学校の状況に応じた綿密な協議調整が不可欠です。

そのため、久留米市における小中一貫教育のあり方につきましては、小中一貫教育の基本的な方針案や屏水エリアにおける義務教育学校の検証等を踏まえる必要があります。

今後、保護者や地域の方々のご意見等もお聞きしながら、上記のような状況を総合的に踏まえ、検討していきたいと考えております。

資料編

1 児童数・学級数の推移

統合の対象校である江上小学校・青木小学校・城島小学校における昭和50年度から令和7年度までの児童数・学級数の推移は次のとおりです。

(1) 児童数・学級数の推移

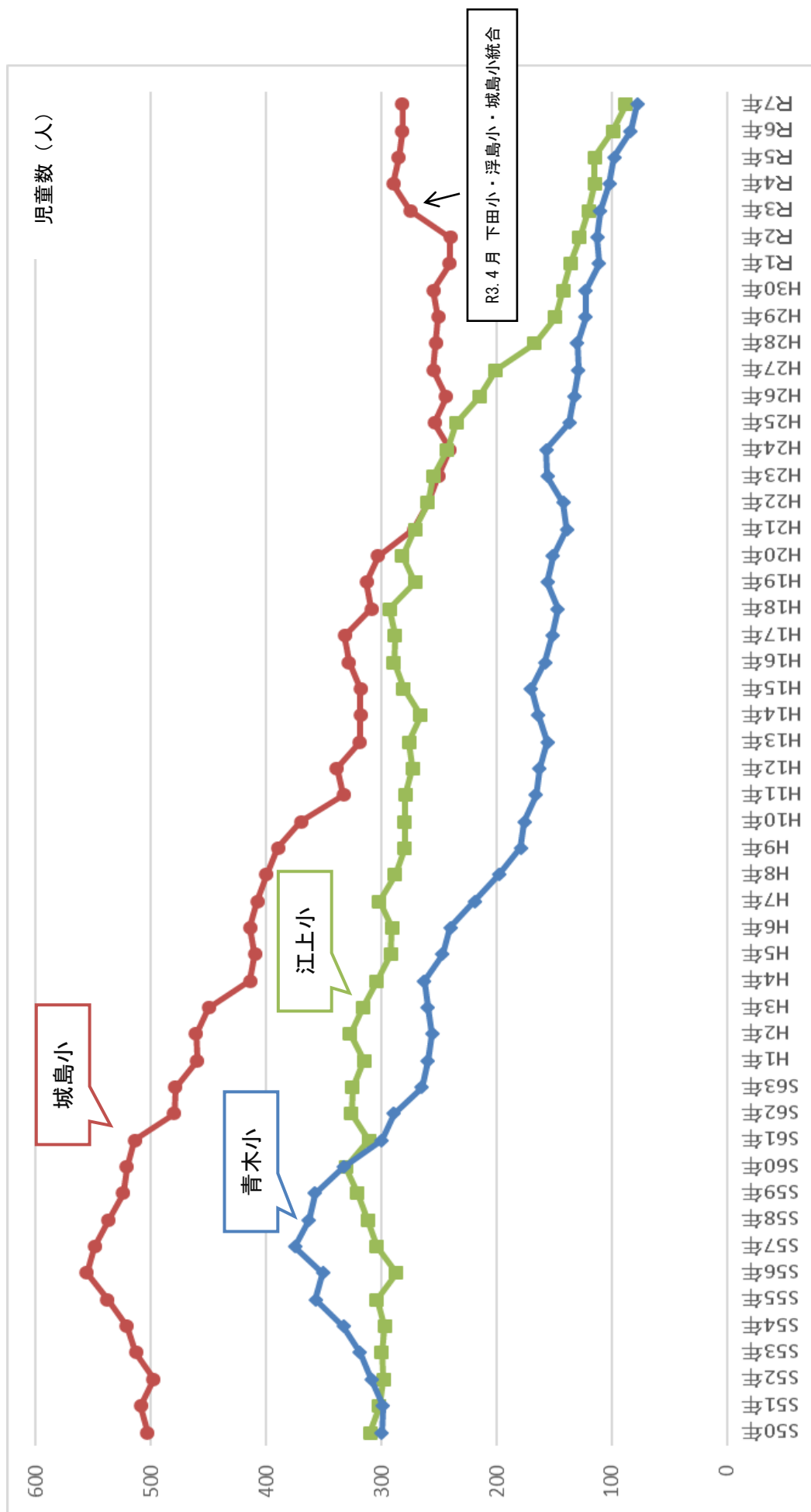
年 度	江上小		青木小		城島小	
	児童	学級	児童	学級	児童	学級
S50	310	12	300	12	503	15
S51	302	12	299	12	509	16
S52	298	12	309	12	498	15
S53	300	12	319	12	513	16
S54	297	12	333	12	521	16
S55	304	12	357	12	538	16
S56	287	11	351	12	556	17
S57	304	11	375	12	549	17
S58	312	11	363	12	537	16
S59	312	11	358	12	537	16
S60	331	11	333	11	521	15
S61	311	11	300	11	514	15
S62	326	12	289	10	480	13
S63	325	12	265	9	479	14
H1	315	12	260	9	460	14
H2	327	12	256	9	461	14
H3	316	12	260	11	450	13
H4	304	12	263	10	414	12
H5	292	12	247	9	410	12
H6	291	12	240	9	414	12
H7	302	12	219	8	408	12
H8	288	12	198	7	400	12
H9	280	11	179	6	390	12
H10	280	11	176	6	370	12
H11	279	11	166	6	333	11
H12	273	11	163	6	339	11

年 度	江上小		青木小		城島小	
	児童	学級	児童	学級	児童	学級
H13	276	11	156	6	319	11
H14	266	10	164	6	318	11
H15	281	11	170	6	318	12
H16	289	11	158	6	328	13
H17	288	11	152	6	332	13
H18	293	11	147	6	309	13
H19	271	10	156	6	313	13
H20	282	11	151	6	303	12
H21	271	11	139	7	272	12
H22	260	12	142	7	260	12
H23	255	12	156	7	251	12
H24	243	11	157	8	241	12
H25	235	11	137	8	254	12
H26	215	9	133	8	244	10
H27	201	8	129	7	255	11
H28	167	7	130	7	253	11
H29	149	7	123	7	251	11
H30	142	7	123	7	255	12
R1	136	8	111	8	241	12
R2	128	8	113	8	240	12
R3	120	8	110	8	275	15
R4	115	8	102	8	290	15
R5	115	8	98	8	285	15
R6	99	8	84	8	282	15
R7	88	8	78	8	282	15

(注) 児童数は、各学校に在籍する全児童数（各年度5月1日時点）、学級数は各学校の全学級数です。

(2) 全児童数の推移グラフ

江上小学校・青木小学校・城島小学校ともに、児童数は減少傾向にあります。



2 児童数・学級数の推計

(1) 令和7年度の状況

江上小学校

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援学級	合計
学級数	1	1	1	1	1	1	2	8
児童数	10	8	12	14	13	22	9	88
学級当たりの児童数	10.0	8.0	12.0	14.0	13.0	22.0	-	-

青木小学校

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援学級	合計
学級数	1	1	1	1	1	1	2	8
児童数	8	7	8	12	15	16	12	78
学級当たりの児童数	8.0	7.0	8.0	12.0	15.0	16.0	-	-

城島小学校

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援学級	合計
学級数	2	2	2	2	2	2	3	15
児童数	36	41	47	53	50	37	18	282
学級当たりの児童数	18.0	20.5	23.5	26.5	25.0	18.5	-	-

(注1) 令和7年5月1日時点の児童数・学級数です。

(注2) 特別支援学級の編制は、障害種ごとに1学級当たり児童8人が上限です。

(2) 児童数・学級数の推計（通常学級）

住民基本台帳（令和7年5月）をもとに、過去5年間の児童数の増減率を反映して算定した児童数・学級数の推計は次のとおりです。

江上小学校

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
R7	1	1	1	1	1	1	6
	10	8	12	14	13	22	79
R8	1	1	1	1	1	1	6
	12	9	8	12	14	13	68
R9	1	1	1	1	1	1	6
	15	11	9	8	12	14	69
R10	1	1	1	1	1	1	6
	12	14	11	9	8	12	66
R11	1	1	1	1	1	1	6
	13	11	14	11	9	8	66
R12	1	1	1	1	1	1	6
	6	12	11	14	11	9	63
R13	1	1	1	1	1	1	6
	13	6	12	11	14	11	67

※表中の網かけの学年は、児童1～2名の減で複式学級編制となります。

青木小学校

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
R7	1	1	1	1	1	1	6
	8	7	8	12	15	16	66
R8	1	複式学級		1	1	1	5
	11	8	7	7	12	16	61
R9	1	1	複式学級		1	1	5
	7	11	8	6	7	12	51
R10	1	1	1	複式学級		1	5
	9	7	11	7	6	7	47
R11	1	複式学級		1	複式学級		4
	9	9	7	10	7	6	48
R12	1	1	複式学級		1	1	5
	7	9	9	6	10	7	48
R13	1	複式学級		複式学級		1	4
	9	7	9	8	6	10	49

※令和7年度は、基準上2・3年生で複式学級編制となりますが、福岡県教育委員会から特例として教員が加配され、複式学級が回避されました。

城島小学校

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
R7	2	2	2	2	2	2	12
	36	41	47	53	50	37	264
R8	2	2	2	2	2	2	12
	39	36	41	45	56	46	263
R9	2	2	2	2	2	2	12
	36	38	36	39	48	52	249
R10	1	2	2	1	2	2	10
	30	36	38	35	41	44	224
R11	1	1	2	2	2	2	10
	26	30	36	37	37	38	204
R12	1	1	1	1	2	1	7
	25	26	30	35	39	34	189
R13	1	1	1	1	2	2	8
	17	25	26	29	37	36	170

(注1) 表中は通常学級で各年度の上段は学級数、下段は児童数です。

(注2) 過去5年間に1学年が上がるごとの児童数の増減値の平均を増減率として算出しています。

(注3) 隣り合う2つの学年の児童数の合計が第1学年を含む場合は8人以下、それ以外の学年では16人以下で複式学級が編制されます。

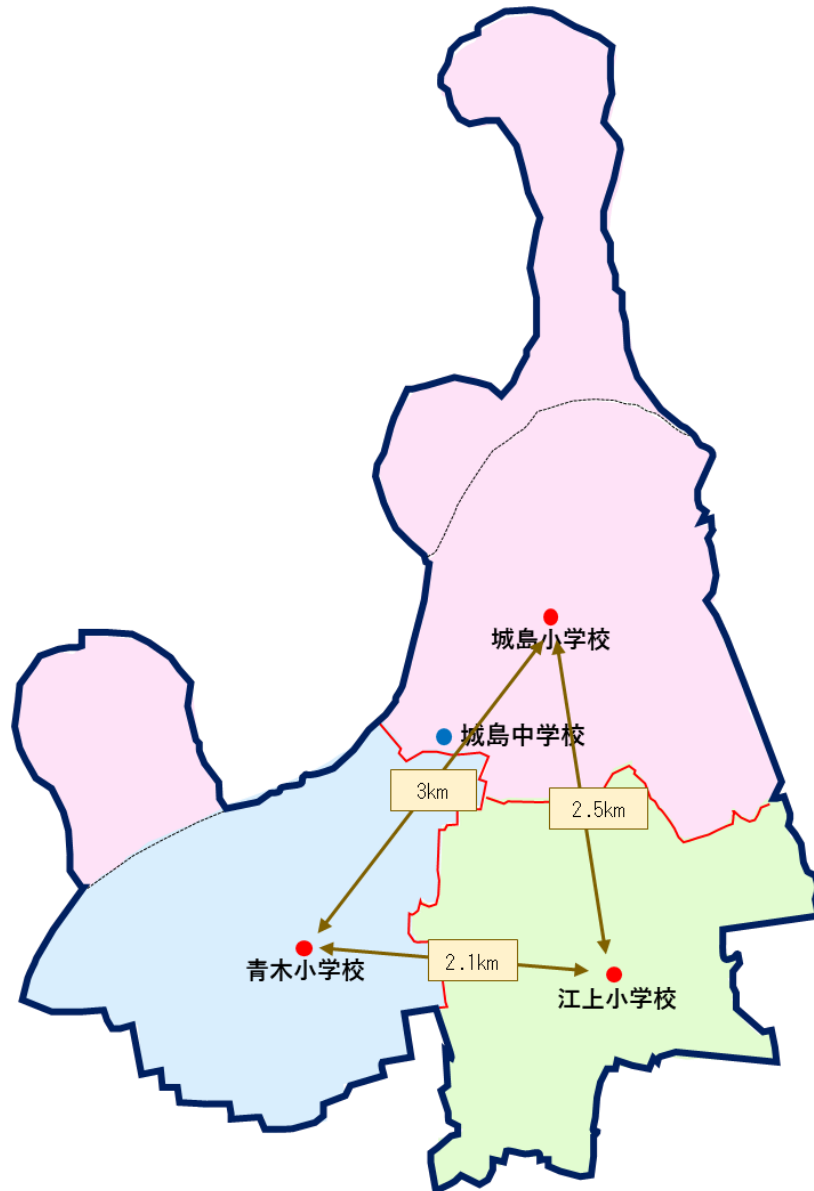
◇ 令和9年度に統合する場合の全児童数・学級数の推計

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援学級	合計
R9	2	2	2	2	2	3	6	19
	58	60	53	53	67	78	39	408
R10	2	2	2	2	2	2	6	18
	51	57	60	51	55	63	39	376
R11	2	2	2	2	2	2	6	18
	48	50	57	58	53	52	39	357
R12	2	2	2	2	2	2	6	18
	38	47	50	55	60	50	39	339
R13	2	2	2	2	2	2	6	18
	39	38	47	48	57	57	39	325

(注) 特別支援学級は、令和7年5月1日時点の児童数・学級数としています。

(3) 校区図

江上小学校・青木小学校・城島小学校の各学校間の距離は、次のとおりです。なお、直線距離ではなく、実際の道路上で計測した距離を表示しています。



久留米市立江上小学校・青木小学校・城島小学校の統合について

1 趣旨

市教育委員会では、複式学級が継続・拡大していく見込みの青木小学校と児童1～2名の減少で複式学級編制が見込まれる江上小学校について、子どもたちによりよい教育環境を実現するため、城島小学校との統合に向けた取組を進めてきました。

これまで、市議会・教育委員会議の審議等を踏まえながら、保護者や地域の皆様等への説明及び協議等を行ってきました。その結果、江上小・青木小・城島小PTA及びコミュニティ組織との間で、江上小学校・青木小学校・城島小学校統合基本計画案及び統合準備協議会の設置等について確認したところです。

2 議案の概要

第1号議案 江上小学校・青木小学校・城島小学校統合基本計画の決定及び久留米市立江上小学校及び青木小学校の廃止について

江上小学校・青木小学校・城島小学校を統合するため、統合の組み合わせ、統合までの手順、統合の実施時期等の基本的な事項について定めた江上小学校・青木小学校・城島小学校統合基本計画を決定し、本計画の対象校である江上小学校及び青木小学校を廃止するものです。

3 各小学校の概要 [参考]

学校名	 江上小	 青木小	 城島小
児童数	88人	78人	282人
所在地	城島町江上 331	城島町上青木 825	城島町城島 320

* 児童数 R7.5.1現在

教育委員会後援事業等に関する報告

※区分の★は新規に申請があったもの

No.	日時	事業名	主催者名	場所	区分	担当課
1	令和8年2月15日(日)9:30~12:30	第42回久留米市少年健全育成大会	久留米市青少年育成市民会議	久留米総合スポーツセンター陸上競技場	共催	学校教育課
2	令和8年2月28日(土)~令和8年4月5日(日)	特別展Ⅱ(春)トリック☆トリックアドベンチャー~不思議な世界を大冒険~	福岡県青少年科学館	福岡県青少年科学館 1階特別展示室	後援	学校教育課
3	令和8年1月9日(木)14:45~17:00	令和7年度第35回筑後地区国際理解研究会大会	筑後地区国際理解教育研究会	福岡県教育庁北筑後事務所	後援	学校教育課
4	令和8年3月~令和9年3月	お仕事ノート発行事業	令和8年6月2日(火)~6月7日(日)13:00~16:00	市内小学校	後援	学校教育課
5	令和8年1月18日(日)14:00~16:00 令和8年2月1日(日)10:00~12:00	おみせやさんごっこ ~はたらくてな一に~	kodomoto九州	石橋文化センター研修室	後援★	学校教育課
6	令和8年6月3日(水)~4日(木)10:00~17:00	九州教育現場支援EXPO	九州イノベーションWEEK実行委員会	マリンメッセ福岡A館	後援★	学校教育課
7	令和8年2月8日(日)10:00~17:30	昔あそびスタンプラリー	久留米南部商工会青年部	大善寺コミュニティセンター	後援	学校教育課
8	令和7年12月14日(日)13:00~16:30	青少年育成事業 体験型講習会 第4回 タッサニア	田主丸町商工会青年部	田主丸町小学校 体育館	後援★	学校教育課
9	令和8年2月~3月	戦争遺跡を明るいイメージに改善する事業	池の谷自治会	久留米市競輪場付近戦争遺跡	後援	学校教育課
10	令和8年2月1日(日)10:00~11:30	第50回教育講演会「あのね…」	福岡県教職員組合久留米支部	久留米シティプラザ大会議室	後援	学校教育課
11	令和8年6月2日(火)~6月7日(日)13:00~16:00	第12回久留米連合文化会水墨画部展	久留米連合文化会水墨画部	久留米市一番街多目的ギャラリー	後援	生涯学習推進課
12	令和8年1月18日(日)13:30~16:00	「自分らしい仕事を見つけるには、~豊かな生活を過ごしていくために~	特定非営利活動法人 SNetくるめ	久留米市シティプラザ5階大会議室	後援	生涯学習推進課
13	令和8年2月4日(水)6日(金)10:00~11:00 令和8年2月1日(日)7日(土)8:00~9:00/10:00~11:00	オンラインセミナー「お小遣いの渡し方セミナー」	Uruoiラボ	オンライン(Zoom使用)	後援	生涯学習推進課
14	令和8年1月12日、18日、31日9:00~15:00 令和8年2月8日、14日、22日9:00~15:00	ハレルーヤ自由研究	NPO法人くるぶら	三潯校区コミュニティセンター、柳川市大和コミュニティセンター、弥生が丘まちづくり推進センター、筑後北部交流センター、おりなす八女、佐賀県教育会館	後援	生涯学習推進課
15	令和8年3月29日(日)13:00~15:00	第7回 一日かぎりのオーケストラチャリティコンサート	国際ソロプチミスト久留米アウラ	久留米シティプラザ ザ・グランドホール	後援	生涯学習推進課
16	令和8年2月21日(土)10:30~15:55	ワークショップコレクションゲームプログラミング・おしごと編	みらいの学びフェスティバル制作委員会	久留米ビジネスプラザ 会議室C(久留米市宮の陣4丁目29番11号)	後援	生涯学習推進課
17	令和8年2月22日(日)13:00~16:30	こどものためのコンサート	プリヂェストン吹奏楽団久留米	石橋文化ホール	後援	生涯学習推進課
18	令和8年3月7日(土)11:00~20:00	全国総本宮水天宮ブランディング事業「水天宮恋ものがたり」ライトアップコンサート&灯明まつり	筑後川活用観光開発事業実行委員会	全国総本宮水天宮(久留米水天宮)、筑後川河川敷	後援	生涯学習推進課

No.	日時	事業名	主催者名	場所	区分	担当課
19	令和8年4月19日(日)9:00～17:00	久留米連合文化会 第72回茶道部大茶会	久留米連合文化会	久留米シティプラザ和室大・中・小会議室	後援	生涯学習推進課
20	令和8年3月29日(日)13:30～16:00	春の音楽会	音楽集団「Eオケ」実行委員会	石橋文化ホール(久留米市野中町1015)	後援	生涯学習推進課
21	①令和8年2月2日,9日,16日,23日16:30～19:00 ②令和8年2月4日,11日,18日,25日16:30～19:00	野球無料体験会	リーフラススポーツスクール	①玉垂公園グラウンド②高良川公園グラウンド	後援	体育スポーツ課
22	令和8年5月5日(火)	第1回久留米わんぱく相撲大会	一般社団法人 久留米青年会議所	水天宮 常設相撲場	後援	体育スポーツ課
23	令和8年1月9日、16日、23日、30日	リベルタサッカースクール 無料体験	リベルタサッカースクール	西部防災公園	後援	体育スポーツ課
24	令和8年2月22日(日)8:30～18:00	第13回三猪旗争奪剣道大会	三猪地域剣道連盟	久留米市みづま総合体育館	後援	体育スポーツ課
25	令和7年12月12日(金)、13日(土)	WDSF世界ブレイキン選手権2025久留米	WDSF世界ブレイキン選手権2025久留米大会組織委員会	久留米総合スポーツセンター・久留米アリーナ	共催	体育スポーツ課
26	令和7年12月1日～12日	陸上教室	一般社団法人 アスリートリンク	久留米総合スポーツセンター補助陸上競技場	後援	体育スポーツ課
27	令和7年11月29日(土)9:30～12:30、13:00～16:00	イトマンフェス	株式会社イトマンスポーツスクール	イトマンスイミングスクール久留米校	後援	体育スポーツ課
28	令和8年2月14日(土)14:00～16:00	株式会社溝田設計事務所 PRESENTS「久留米元気祭2026」	NPO法人九州プロレス	久留米アリーナ	後援	体育スポーツ課

令和7年度教職員アイデア提案の審査結果について

久留米市教育振興プランでは、ともに未来を創る「くるめっ子」の育成を目標に掲げており、その一環として本市における教育振興や学校における課題解決に向けたアイデアを教職員に募集しておりました。

このたび、市教育委員会において厳正な審査のうえ、次のとおり入賞者を選定しました。

1 募集期間

令和7年6月4日から9月30日まで

2 応募件数 19件

3 選考結果

区分	所属・氏名	タイトル・提案内容	選考理由
教育長賞	船越小学校 主幹教諭 緒方 英典	【生成 AI によるアンケート分析で学校課題を可視化し、職員のベクトルを揃えた実践】 AI を活用して職員間で重点目標の達成状況を共有し、教育活動の質の向上と職員の一体感を目指す。	AI 出力を叩き台に検証、学校運営に昇華させている。
優秀提案賞	城南中学校 主幹教諭 瓦林 覚	【オンライン説明会】 修学旅行・進路等の説明会を、端末を持ち帰り、各家庭で実施し、アーカイブ配信や個別相談も行う。	多様性を包摂し、不参加に対応できる。
	諏訪中学校 主幹教諭 岩尾 香寿美	【「家庭学習の振り返りシステム」を位置づけた自己調整能力の育成】 家庭学習で自己調整能力を育成して、「学力向上」「不登校の未然防止」を目指すシステムを構築する。	入力データを自動集約するシステムは汎用性が高い。
提案賞	日吉小学校 教頭 田中 詠子	【「笑顔の先生」と「くるめっ子」の情報活用能力育成指標～指導計画・オンデマンド資料の一体化～】 情報活用能力の体系的育成のため、リンク機能を導入した「情報活用能力育成指標(仮称)」を作成する。	児童も教師にも役立つ情報活用能力育成指標である。
	諏訪中学校 教頭 深野 優佳里	【生徒が「夢中」になる英語の授業づくり～基礎・基本の定着を図る「全員満点」の小テストの取組～】 どの生徒も英単語の完全取得に向けて、自分でコースを選び、繰り返し、協働して学ぶ仕組を構築する。	英単語を意欲的に徹底反復して習得する方法である。

4 表彰式

2月26日16時から教育長室にて表彰式を実施します。

タイトル:

生成 AI 「Gemini」によるアンケート分析で学校課題を可視化し、職員のベクトルをそろえた実践

提案に至った背景

1. 学校経営方針との連動性の欠如

数値や記述に学期末アンケート結果から、児童と教職員の評価でズレが大きい項目や評価が低い項目を客観的・多角的に特定し、重点目標達成のための課題を焦点化したり次学期におけた具体的な改善策を提示したりするまでには至っていなかった。

2. 形骸化による有効活用の不足

学期末アンケートの膨大なデータ処理が先行し、集計すること自体が目的となっていた。その結果、教職員がアンケート結果を有効活用できず、調査の意義を実感しにくい状況にあった。

3. 個人の力量による分析手法と客観性の課題

児童・教職員など多岐にわたるアンケート結果を統合し、共通の課題を抽出・検証する工程が、個々の教職員の経験や力量に委ねられていた。そのため、組織として客観的かつ多角的な分析を行うことが困難であった。

提案の要旨

- 生成 AI を活用することで、客観的なデータに基づき、若手からベテランなど様々な人の意見を反映することができ、校長の経営方針（重点目標）も読み込ませることでベクトルをそろえた実践が可能になる。
- 情報セキュリティを第一に考え、「Google Gemini」を活用。これにより、「経営要綱」や「児童アンケート」といった重要なデータを、安全な環境で高度に分析することが可能。
- 「AI 任せ」するのではなく、重層的な吟味プロセスを通して、AI が作成するのはあくまで「たたき台」。「主幹教諭 → 教頭 → 校長」を通すことで、AI の利便性と、教育活動としての慎重さを両立させる。

【提案①】 AI によるアンケート分析と重点目標の連動が生む「学校課題の可視化」

<これまで>

- Google フォームの自由記述や数百件の数値を手作業で分類・集計する。
- 分析完了までに 5～6 時間を要し、2 学期の改善策への反映にタイムラグが発生していた。
- 学校経営要綱（めざす姿）とアンケート（実態）が切り離され、主観的な課題提示になりがちだった。

<導入手順>

1. 経営要綱（重点目標を含む校長の経営方針）・児童・教師アンケートの 3 点を同時に Gemini へ投入し、AI に分析の方向付けをさせる。
※経営要綱（校長の経営方針）はワードか PDF をそのまま Google フォームのアンケートはスプレッドシートをそのまま読み込ませる。
2. アンケート結果と照合し、「重点目標」に対する達成度とズレを AI が客観的に算出。
Gemini のファイルからアップロードの機能等を用いて読み込ませる。

経営方針 (R7 (船越) 学習...ケート1学) R7 (船越) 学習...ケート1学)
Google スプレッドシート PDF (Google ドライブ)

「読み込ませた全てのアンケートデータと経営要綱を分析してください。私は教務主任です。職員会議で先生方に提案するための資料を作りたいので、以下の3点をまとめてください。
1. 学校全体の『良いところ』と『課題』を客観...

🗨️ 一緒に文章を書いたり、コンテンツを作成したりしましょう

+

🔍

CANVAS ×

思考モード

Gemini へ投入後、AI に分析の方向性をつける

【AI への方向付けるための例】

「読み込ませた全てのアンケートデータと経営要綱を分析してください。私は主幹教諭です。職員会議で先生方に提案するための資料を作りたいので、以下の 3 点をまとめてください。
1. 学校全体の『良いところ』と『課題』を客観的な数値で出す。
2. 経営要綱の目標に対して、実態との『ズレ』がある部分を特定する。
3. 自由記述から、子どもたちの本音がわかるキーワードを抽出する。まずは、全体像がわかる分析レポートを書いてください。」

【提案②】 AIを「人の眼」で吟味する。さらに、一步進んで「主幹教諭の伴走者」としての活用を目指す。

<これまで>

- 主幹教諭の経験や力量に頼る分析
- AIの回答をそのまま提示することへの不安や、一方的な指示による職員の反発リスク

<導入手順>



【Canvas :AI と対話例】

- ・「高学年の教師と低学年の教師」の意見のずれを出してほしい。
- ・「学力の視点で書かれた意見をピックアップしてほしい。」
- ・「分析結果が少し長すぎる。職員会議で5分で説明できるように、結論を3つのポイントに絞って箇条書きにしてほしい。」
- ・「この文章だと少し冷たく感じる。先生方のこれまでの頑張りをも認めたいため、温かい表現に変えてほしい。」

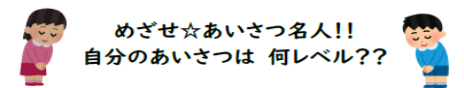
1. Canvas (共同編集画面) を活用し、主幹教諭が「人の眼」で内容を吟味・修正。
2. 完成した内容をワンクリックで Google ドキュメントへ直接出力。打ち換えの手間をゼロにする。
3. ドキュメント共有機能を用い、校長・教頭・主幹教諭が最終的な吟味。
※チャット欄の一番下の3つカンマのボタンを押せば Google ドキュメントにエクスポート(出力)というボタンがあります。Google ドキュメントを共有し内容を校長・教頭・主幹教諭で吟味する。

膨大なデータを AI に読み込ませた際の検証は、『全部を漫然と読む』のではなく、AI が提示した要約を『Ctrl + F (検索機能)』で元データへ逆引きして裏取りを行う『スポット検品』が有効である。これにより、AI の迅速性と、人間の持つ『文脈を読み取る力』『責任ある決裁』を融合させた、実効性の高い検証プロセスが確立できる。



【アンケート分析から生まれた新しい取組(あいさつの事例)】

生成 AI を活用したアンケート結果分析から挨拶に関する評価が児童と教職員で大きなズレがあることがわかった。その原因を職員で協議した結果、児童が考える挨拶と教職員が考える挨拶のとらえ方自体にズレがあるのではないかという結論に達した。そこで、2学期は、挨拶を視覚化して児童に提示し意識させる取り組みを行った結果、児童の教師の挨拶に関する評価のズレが、「大きなズレ(-1.1) → 「ほぼ一致(-0.2)」と大きく改善した。児童に提示した「めざせ☆あいさつ名人」についても、児童の実態に合わせてブラッシュアップしていきたい。



あいさつ 答え	その場にあったあいさつをしよう。
レベル5	立ち止まって、ていねいに あいさつをしよう。
レベル4	「く」の字で元気にあいさつをしよう。
レベル3	にっこり笑顔であいさつをしよう。
レベル2	相手の顔を見て、あいさつをしよう。
レベル1	元気な声であいさつをしよう。



<成果>

1. 教職員や児童との意識のずれを解消し、絶えず学校の重点目標からそれない議論をすることができた。
2. 校内 DX のモデル化、管理職・ミドルリーダーがAIをパートナーとして使いこなす姿を示すことで、学校全体にICT活用の意識を高めることができた。
3. 数日を要していた作業分析時間を大幅に短縮。主幹教諭としての企画 立案時間を創出することができた。

<今後の方向性>

AIを単なる「事務効率化」の手段に留めず、教師や児童一人ひとりの思考を深める「伴走者」として捉えていくことが重要である。本校においても、教職員の負担軽減はもちろん、組織の方向性(ベクトル)を揃え、多角的な視点で議論を深めるための有効なツールとして活用を推進している。

これまでは校長の学校経営方針と児童・教職員アンケートの比較分析が中心でしたが、今後は「久留米市教育振興プラン」や保護者アンケートなどの情報も取り入れ、より多角的な分析に取り組む予定である。

こうした取り組みを通じ、本校の重点目標をより高い次元で実現したいと考えている。また、全県で生成AI活用を推進している愛知県の先進事例なども積極的に参考にしていきたい。

[大橋・善導寺小学校統合] 交流の様子について

市教育委員会では、令和8年4月の円滑な統合に向けた取り組みの一環として、大橋小児童と善導寺小児童の交流を行っています。

交流事業の実施にあたっては、交流の時間数を段階的に増やすことにより、児童の不安感を解消するとともに、期待感も増えていくように工夫しています。

1月26日（月）の交流は、登校から下校までを善導寺小学校で過ごしました。また、この日は、初めてスクールバスもしくは西鉄バスで登下校を行っています。

1 1月26日（月）の交流事業の内容

次頁のとおり

2 交流事業年間スケジュール [参考]

	回数	日にち	学年	時間	内容	備考
1学期	1	6月25日	1,5年	午前中	善導寺小校内見学	
	2	6月27日	2,3,4年	午前中	善導寺小校内見学	
2学期	3	10月7日	1年	1日	社会見学（大牟田市動物園）	
	4	10月15日	5年	1日	社会見学（水俣）	
	5	10月15日	3年	午前中	授業交流+給食	4小合同後
	6	10月21日	4年	午前中	授業交流+給食	4小合同後
	7	10月25日	全学年 (希望者)	午前中	善導寺小運動会（合同競技を1種目）	
	8	11月11日	3年	1日	社会見学（市内・消防署等）	
	9	11月12日	1年	午前中	授業交流+給食	4小合同後
	10	11月14日	全学年	1日	遠足（ふれあい農業公園）	
	11	11月26日	2年	1日	社会見学（マリンワールド）	
	12	12月3日	特別支援学級		クリスマス会	
	13	12月18日	5年	昼	給食+授業交流	
3学期	14	1月26日	1~5年	1日	音楽鑑賞会・授業交流・給食 *登下校	音楽鑑賞は6年生含
	15	1月29日	2年	午前中	授業交流+給食	4小合同後
	16	2月5日	特別支援学級	午前中	未定	4小合同後
	17	2月10日	4年	1日	社会見学（柳川・八女）	
	18	2月12日	1~5年	1日	授業交流・給食 *登下校	

1月26日 交流事業

	1年生			2年生		3年生		4年生			5年生		その他
	1-1	1-2	1-3	2-1	2-2	3-1	3-2	4-1	4-2	4-3	5-1	5-2	
時限	1-1	1-2	1-3	2-1	2-2	3-1	3-2	4-1	4-2	4-3	5-1	5-2	
1時間目 8:50～9:35	算数	算数	算数	国語	国語 (2-1)	図工	図工	道徳	道徳	道徳	国語	国語	
2時間目 9:40～10:25	国語	国語	国語	算数 (2-2)	算数	図工	図工	国語	国語	国語	算数	算数	
3時間目 10:40～11:25	音楽鑑賞会			音楽鑑賞会		音楽鑑賞会		音楽鑑賞会			音楽鑑賞会		善導寺小・ 大橋小の6年 生も参加
4時間目 11:30～12:15	音楽鑑賞会			音楽鑑賞会		音楽鑑賞会		音楽鑑賞会			音楽鑑賞会		善導寺小・ 大橋小の6年 生も参加
5時間目 14:00～14:45	体育	体育	体育	道徳	道徳 (2-1)	社会	社会	算数	算数	算数	学活	学活	
大橋小児童	5名	4名	4名	4名		4名	4名	3名	3名	4名	5名	4名	